

2010年参議院議員選挙栃木立候補者アンケート結果

立候補者名	築瀬 進	上野通子	小池一徳	荒木大樹
政党	民主党	自由民主党	共産党	みんなの党
南摩ダム建設中止について		中止か建設か判断がつかない	中止すべき	
南摩ダム建設中止に賛成の理由			<ul style="list-style-type: none"> ・水需要減少で必要ない ・洪水を防ぐ役に立たない ・自然環境を破壊する ・地域社会を崩壊させる ・税金の無駄づかい ・集水面積が狭く黒川・大芦川から取水しても水は貯まらない。取水の合意はなく、導水路建設は環境を破壊する。 	
南摩ダム建設中止に反対の理由		ダム中止に伴う地域振興策が何も示されていない		
湯西川ダム中止について		建設すべきだ	中止すべきだ	
湯西川ダム建設中止に賛成の理由			<ul style="list-style-type: none"> ・水需要減少で必要ない ・鬼怒川の治水対策上必要ない ・自然環境を破壊する ・地域社会を破壊させる ・税金の無駄づかい ・鬼怒川に川治、五十里、川俣ダムがあり、川治ダムから取水する鬼怒工水は 8 割も未利用。屋上屋を重ねる。 	
湯西川ダム建設中止に反対の理由		ダム本体工事が進んでいるので、中止できない		
八ッ場ダム中止について		中止か建設か判断がつかない	中止すべきだ	
八ッ場ダム建設中止に賛成の理由			<ul style="list-style-type: none"> ・水需要減少で必要ない ・洪水を防ぐ役にはたたない ・脆弱な地盤なので災害の危険 ・自然環境を破壊する ・地域社会を崩壊させる ・税金の無駄づかい ・ダム周辺は地滑り危険地帯でダム開発には全く不適切な地質。ダム優先で堤防改修等治水に直接有効な対策が後回しにされている。 	

ハッ場ダム 建設中止に 反対の理由				
ハッ場ダム 中止後の地 元地域再生、 生活再建に必 要なのは			<ul style="list-style-type: none"> ・ダム中止後の生活再建・地域再生支援法の制定 ・地元住民を中止とした地域再建計画 ・地域再建事業への国と 6 都県の費用負担 ・地元住民への生活再建支援金 ・地元住民への精神的補償 ・国は誠意を持って謝罪し、説明責任とダムと切り離した生活再建の責任を果たすべき。再建計画の素案を示し、地元と協議し合意の上で決定すべき。 	
自由意見			<p>利根川水プランを見直し、利根川水系全体の利水、治水について公平な人選のもとに開かれた形で検証することを求める。3つのダムと霞ヶ浦導水事業は不必要なムダな事業であるだけでなく自然、環境、地域を破壊し、地域住民に高い水道料金を課し、真に有効な治水対策を遅らせ、取り返しが見つからない被害をもたらす可能性がある。中止以外の選択肢はない。</p>	

アンケートの回収状況について

- 6月16日に各政党または事務所あてアンケートを郵送。
- 6月22日の回答期限までに回答があったのは共産党のみ。
- 6月23日に電話で催促。
- 6月25日に電話した上で、FAXで再送。
- 6月26日に自由民主党から回答。
- 6月26日時点で民主党、みんなの党からは回答なし。

ムダなダムをストップさせる栃木の会